

第69回 応用物理学会春季学術講演会
第36回 エレクトロニクス実装学会春季講演大会

JSAP・JIEP※

協業シンポジウム 第4弾

※エレクトロニクス実装学会

エレクトロニクス実装学会との協業シンポジウムで、2019年3月「急加速するクルマの電動化」、2021年3月「先進モビリティを牽引するパワーエレクトロニクス技術」の続編として共同企画です。従来は二酸化炭素低減に向けて「自動車の電動化」に関する企画をしてきたが、今回は自動車の枠を超えてカーボンニュートラルについて議論します。

世界的な潮流であるカーボンニュートラルに対して、我が国のアプローチや課題を理解することから始め、後半のセッションでは、エネルギー源としての電力や水素とその取扱い、人工光合成によるCO₂変換といった具体的で最先端な研究開発をご紹介します。このシンポジウムを通して、一人でも多くの方が、2050年カーボンニュートラル実現という大きな目標に向かって考える、さらには参入するきっかけにしたいと考えております。当日は、各分野でご活躍の講師をお招きし、先端技術を披露していただくと共に、課題について議論をしていく予定です。

<プログラム>

- 13:30 平本 俊郎 (応用物理学会会長、東大) オープニング
- 13:35 瀬川 浩司 (東大) 脱炭素社会に向けた技術と社会の共進化
- 14:25 小原 春彦 (産総研) カーボンニュートラル実現に向けた技術開発動向と産総研の取り組み
- 15:05 休憩
- 15:20 伊原 学 (東工大) ビッグデータを活用する系統協調/
分散型エネルギーシステムと必要となるデバイス開発
- 16:00 御子柴 智 (東芝) 人工光合成技術を活用した電気化学変換による
CO₂資源化技術の取り組み
- 16:40 大仲 英巳 (FC-Cubic) 燃料電池自動車 that 拓く水素社会
- 17:20 中野 義昭 (エレクトロニクス実装学会会長、東大) クロージング

2022年3月25日 (金) 13:30~17:30

於：オンライン開催

(青山学院大学相模原キャンパスに放映会場あり。講演者への質問が可能。)

一般公開
オンライン聴講無料

企画：応用物理学会 インダストリアルチャプター
企画：エレクトロニクス実装学会 問合せ先：meeting@jsap.or.jp



2050年
カーボンニュートラル
これから何をすべきなのか？